

オープンカンファレンス①（組織強化・職能委員会）

## 国境を超えるCE ～現場で求められるスキルとは～

◆日時： 2026年8月16日（日） 12:30～15:40 （開場 12:25）

◆形式： Zoomにて開催 ※マイクはOFFにてご視聴ください。

◆参加費： 無料 \*事前申込は必要です

◆申込み： 兵庫県臨床工学技士会 Web site <https://hce.umin.jp/>もしくはQRコード

◆締切： 2026年8月15日 23:59



### ◆プログラム

1) 開会 12時30分～12時40分

2) 講演 12時40分～15時40分

① 海外で求められる日本の臨床工学技士という職業（60分）

倉敷芸術科学大学 榎村 友隆 先生

② 発展途上国における医療機器教育の取り組み（20分）

神戸大学医学部附属病院 川波 由葵 先生

③ 海外における人工心肺技術指導の実際（20分）

北播磨総合医療センター 竹一 知久 先生

④ JICA を通じた国際医療協力の実際（20分）

神戸市立医療センター中央市民病院 高橋 哲哉 先生

3) ディスカッション

「海外で求められる臨床工学技士とは？国際的に求められるCEの未来について」（60分）

4) 閉会 15時40分～16時00分

### ご挨拶

兵庫県臨床工学技士会員の皆様、

組織強化・職能委員会よりオープンカンファレンス開催のお知らせです。

近年、臨床工学技士の活躍の場は国内にとどまらず、発展途上国への医療支援、技術移転、教育活動など、国際的に広がりを見せています。

しかし、海外の医療現場では、日本とは異なる環境・設備・文化の中で対応する力が求められ、単なる技術力だけでは通用しない場面も少なくありません。

本セミナーでは、透析水処理システムの構築支援、JICA を通じた国際医療協力、人工心肺の技術指導、医療機器教育など、さまざまなフィールドで海外活動を実践されている臨床工学技士の先生方をお招きし、現場のリアルや求められるスキルについてご講演いただきます。

海外での活動に興味のある方はもちろん、臨床工学技士としてのキャリアの幅を広げたい方にとっても、大変有意義な機会となります。ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。

主催：兵庫県臨床工学技士会 組織強化・職能委員会